



ふねあいのひろば

第34号



岡山市・サンホセ市姉妹都市締結 50 周年記念事業 岡山市民友好親善訪問団の派遣
サンホセ市内の岡山公園にある桃太郎像の前にて

ごあいさつ

会員の皆様におかれましては、平素より当協議会の活動に格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

早いもので昨年 4 月の会長就任から一年が経過いたしました。4 月には姉妹都市締結 60 周年を迎えたサンノゼ市から市民訪日団が来岡され、岡山市・サンノゼ市姉妹都市締結 60 周年記念事業実行委員会とともに、記念式典や祝賀会といった公式行事で盛大にお迎えしました。訪日団は岡山商工会議所、岡山大学、岡山学芸館高校等を訪問され、幅広い分野で交流を深めるとともに、市内の名所・旧跡の視察や地場産の食材を使った料理を通じて、岡山の魅力を存分に感じていただくことができたと思います。

また今年 1 月には、サンホセ市との姉妹都市締結 50 周年の節目を迎え、市民友好親善訪問団が派遣されました。現地では、サンホセ市政府や市民から温かいおもてなしを受け、音楽や陶芸などの文化交流を通じて、半世紀の歴史を刻む両市の絆を再確認することができました。

さらに隔年実施の国際サマーホームステイ in OKAYAMA では、サンノゼ市、プロヴディフ市、洛陽市、富川市、新竹市、グアム準州の 6 つの都市・地域から過去最多となる 51 名の生徒を招待し、ホームステイや岡山市の中高生との交流プログラムを行うとともに、日本文化の体験、視察研修などを通じて若者同士の交流を図ったところです。

岡山市においては、近年外国人市民が急増しており、国による新たな外国人材の受入れ拡大の取組と相まって、今後ますます外国人市民が増加していくものと予想されます。地域で暮らす外国人の方々の生活を支援し、多文化共生のまちづくりを推進するため、今年度は特に通訳をはじめとするボランティアの活用拡大に取り組んでまいります。また、国際交流事業では、サンホセ市から公式訪問団の受入れ、子ども海外派遣などを予定しており、今後とも、皆様方のより一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



会長 松田 久

岡山市・サンノゼ市姉妹都市締結60周年記念事業

「サンノゼ市民訪日団」の来訪（平成30年4月8日～4月12日）

サンノゼ市との姉妹都市締結60周年記念事業として、サンノゼ市から、市議会議員、市政府関係者、市民で構成されるサンノゼ市民訪日団34名が岡山市を来訪しました。

記念式典や記念祝賀会などの公式行事に参加し、岡山市役所を行政視察しました。また、岡山商工会議所、岡山コンベンションセンター、岡山大学、岡山学芸館高校などを訪問し、盛大なおもてなしを受け、心温まる交流が行われるなど、市民・行政が一体となって記念事業を盛り上げ、60年続く両市の友好の絆を一層深めることができました。



出迎え式



記念式典



記念祝賀会



岡山商工会議所訪問



岡山大学訪問



岡山学芸館高校訪問



岡山市役所での行政視察



送別夕食会

岡山市・サンホセ市姉妹都市締結50周年記念事業

「岡山市民友好親善訪問団」のサンホセ市訪問（平成31年1月24日～1月31日）

岡山市とサンホセ市は平成31年1月27日に姉妹都市締結50周年の節目を迎えました。これを記念して、大森雅夫岡山市長、宮武博岡山市議会議長をはじめとする岡山市民友好親善訪問団総勢39名がサンホセ市を訪問し、サンホセ市民や市政府から大変温かいおもてなしを受けました。

また市民文化交流団として、ピアニスト・山地真美氏、備前焼作家・森大雅氏、岡山城東高校合唱部にも訪問団に参加していただき、在コスタリカ日本大使館の協力も得ながら、50周年記念コンサートや備前焼の講演会等を開催し、サンホセ市民と一緒に盛大に50周年を祝うことができました。

これに先立つ昨年12月には、岡山市役所で交流の歴史を振り返るパネル展を開催しました。公募で選ばれた50周年記念ロゴマークは市内在住の井上万梨恵さんによるデザインで、岡山市を象徴する「桃」とサンホセ市の伝統的な牛車「カレータ」をモチーフにされています。



サンホセ市パネル展



50周年記念ロゴマーク



サンホセ市長表敬訪問



森大雅氏備前焼講演

城東高校・サンホセ市吹奏楽団
ジョイントコンサート山地真美氏・コスタリカ青少年交響楽団
ジョイントコンサート

「コスタリカ・サンホセ市合唱公演を終えて」

コスタリカでの日本文化週間コンサート、サンホセ市吹奏楽団ジョイントコンサート、コスタリカ国立青少年交響楽団ジョイントコンサートの各公演では、フレンドリーに歓迎していただき、とても気持ちよく歌わせていただきました。日本語の曲を歌っている時などもたくさんの方が素敵な笑顔で聴いてくださり、とても心が温かくなりました。日本人とは違う歓声や盛り上がりにより、自分たちの歌で楽しんでもらったということが手に取るようにわかり、これ以上ない幸せを感じました。

またそこで、「音楽は言語や文化が違っても届く、伝わる、人々の心をつなげる」ということを実感し、改めて「言葉の壁を乗り越える音楽の力は偉大である」ということを体感することができました。このような素晴らしい、一生のうちに一度できるかできないかの貴重な経験ができたのは、ピアノの伴奏を快く引き受けていただいた情景描写ピアニスト山地真美さん、現地でガイドや通訳をしてくださった方々、派遣費用の助成をいただいた協賛日系企業や岡山市国際交流協議会、サンホセ市や岡山市の市長・議長・職員の皆様、現地の日本大使館の方々など、数えきれないほど多くの方々の支えがあったからです。心から感謝します。本当にありがとうございました。

今回学んだこと、経験させてもらったことを今後の活動に生かし自分たちの成長につなげていきたいと思えます。全ての方への感謝を忘れずに、これからも歌を届けていきたいです。

岡山県立岡山城東高等学校合唱部 副部長 廣江和満

日中平和友好締結40周年記念

「岡山市公式訪問団」の洛陽市訪問 (平成30年4月9日～4月12日)

洛陽市から「第36回洛陽牡丹文化祭り」開幕式への招聘を受け、本市から佐々木正士郎副市長を団長とする公式訪問団5名を派遣しました。洛陽市人民政府副市長を表敬訪問するなどし、両市の友情を更に深めました。



佐々木副市長と洛陽市長



洛陽市人民政府副市長表敬訪問



洛陽牡丹文化祭り開幕式

「第16回岡山市技術研修生派遣」

(平成30年4月16日～平成31年1月7日)

伊丹 裕子 さん 研修先：河南科技大学 研修分野：中国語・中国文化



岡山市長表敬訪問

洛陽市では多くの出会いや学びに恵まれ、充実した日々を送りました。語学習得、海外での一人暮らし、異文化体験、旅行など、日々の様々な経験を通し自己成長でき、新しい事を学ぶ楽しさも実感しました。この場をお借りして、国際友好交流関係者の方々をはじめとし、留学に携わっていただいたすべての方々へ心よりお礼申し上げます。

帰国後は、この経験を糧に立派な社会人になれるよう日々精進し、両市の交流発展に貢献したいと思っています。引き続きご指導ご鞭撻をお願い致します。(伊丹裕子さん)

洛陽市琵琶奏者 高明さん

おかやま国際音楽祭

2018に出演

(平成30年9月29日)



洛陽市から琵琶奏者の高明さんが来訪し、おかやま国際音楽祭2018オープニングコンサートで琵琶の演奏を披露しました。

「第21回洛陽市技術研修生受け入れ」 (平成30年4月2日～平成31年3月29日)

彭 建軍 さん 研修先：岡山大学大学院自然科学研究科 研修分野：ロボット工学

「日本訪問勉強記」(日本語訳文)

楽しい時はいつもあっという間、私の一年間を振り返る。

唯一無二の日本文化を理解し、優雅素朴な日本生活を体験し、善良純朴な日本人と友達になり、実質先進的な日本技術を習得し、相互理解を一層深め、善隣友好の中国文化を広め、代々友好の希望の苗を植え、岡山と洛陽の友好交流という任務を果たした。

桜散り楓は赤く色づき、会うのも難しいが、別れるのももっと辛い、時は過ぎ去りやすく、日本での日々を心に刻む、春去り秋が訪れ、先生・上司・家族・友人の皆様へ改めて感謝の意を、先はまだまだ長い、行き来する中再会の日を待ち望む。

心より祈る、皆様がいつも笑顔で幸せであるよう、そして友情の花が至る所で咲くことを！(彭 建軍さん)

(中国語原文) 访学日本

愉快的时光总是短暂的，回望一年来：

了解了独一无二的日本文化，体验了优雅朴素的日本生活，结交了善良淳朴的日本朋友，学习了务实先进的日本技术，加深了彼此之间的相互了解，传播了中华文化的睦邻友善，种下了世代友好的希望之芽，完成了岡山洛陽的友好交流。櫻落楓紅，相見時難別亦難，時光飛逝，日本點滴記心間，春去秋來，師長親友再致謝，來日方長，你來我往盼相逢。

衷心祝願：大家笑口常開、萬事如意，友誼之花處處開放！



岡山大学大学院指導教員の渡辺教授と